

トータルインテリア学科 家具・ディスプレイ専攻 [2年制 / 男女]

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルインテリア学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通して受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 空間デザインやものづくりに興味があり、身につけた空間設計力やコーディネート力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぼうとする向上心のある人

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルインテリア学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 快適な住まい、空間をデザインするインテリア・ビジネスのスペシャリストとしての、基礎知識・技術を習得する
- 2 インテリアコーディネーター、ディスプレイデザイナー、家具デザイナー等、業界の第一線で活躍できる人材を育成する

目指す人材像

ディプロマポリシー

トータルインテリア学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 「空間設計」、「空間コーディネート」、「建築」等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 論理的に考え、それに基づいて自己表現およびコミュニケーションができる能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- インテリア設計士
- 色彩検定
- 家具製作 (家具手加工作業) 3級技能検定 [国家検定]

到達目標	1 年次		2 年次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
手書きを中心に製図やパース、模型の基本など表現方法を習得し、インテリア・家具のスケールなどの基礎的知識を元に、簡単なプラン、プレゼンボードができる。	CADや模型を駆使し、さらに色彩や造形学の知識も合わせた店舗ディスプレイの提案ができ、その提案通りに様々な道具を使い製作ができる。	様々な素材、道具に触れ、それらを使って子供椅子から大型ディスプレイまで、個人またはグループで作り上げることができる。	今まで習った知識や技術の集大成として素材、概念にとらわれない「椅子」の提案、製作ができる。	
カリキュラム	<p>IC基礎 I</p> <p>IC基礎 II</p> <p>色彩計画</p> <p>プランニング演習</p> <p>インテリア製図</p> <p>モデリング</p> <p>造形演習</p> <p>パース演習</p> <p>MAC演習</p> <p>IC基礎演習 I</p> <p>IC基礎演習 II</p> <p>総合デザイン I</p> <p>社会人基礎講座 I</p>	<p>IC基礎 I</p> <p>IC基礎 II</p> <p>IC基礎 III</p> <p>色彩計画</p> <p>色彩検定合格</p> <p>プランニング演習 (修了制作)</p> <p>CAD演習</p> <p>造形演習</p> <p>パース演習</p> <p>MAC演習</p> <p>インテリア設計士合格</p> <p>スペースデザイン演習 I</p> <p>Office演習</p> <p>総合デザイン II</p> <p>プレゼンテーション/コミュニケーションカ</p> <p>社会人基礎講座 II</p> <p>作品展示計画 I</p>	<p>IC販売</p> <p>造形技術概論</p> <p>家具デザイン概論</p> <p>家具デザイン演習</p> <p>3DCG 演習</p> <p>造形技術演習</p> <p>ディスプレイ演習</p> <p>家具技能演習</p> <p>コンペ演習</p> <p>総合デザイン III</p> <p>内定</p> <p>社会人基礎講座 III</p>	<p>造形技術概論</p> <p>家具デザイン概論</p> <p>家具デザイン演習 (卒業制作)</p> <p>3DCG 演習</p> <p>ディスプレイ演習</p> <p>立体制作演習</p> <p>家具技能演習</p> <p>コンペ受賞</p> <p>技能検定合格</p> <p>スペースデザイン演習 II</p> <p>コンペ演習</p> <p>総合デザイン IV</p> <p>プレゼンテーション/コミュニケーションカ</p> <p>社会人基礎講座 IV</p> <p>作品展示計画 II</p>
スケジュール	<p>入学前学習</p> <p>入学式</p> <p>新生オリエンテーション</p> <p>7月: インテリア設計士検定</p> <p>8月: 穴吹祭</p> <p>9月: プレゼン</p> <p>11月: 色彩検定</p> <p>12月: 東京研修</p> <p>1月: 冬休み</p> <p>2月: プレゼン</p> <p>3月: 就職研修</p> <p>海外研修 (※希望者)</p> <p>春休み</p>		<p>4月: オリエンテーション</p> <p>6月: 色彩検定</p> <p>7月: プレゼン</p> <p>8月: 穴吹祭</p> <p>9月: スポーツ大会</p> <p>10月: リビングスタイリスト資格試験</p> <p>11月: 東京研修</p> <p>12月: 冬休み</p> <p>1月: プレゼン</p> <p>2月: プレゼン大会</p> <p>3月: 卒業式</p>	

主な科目内容	
IC基礎 I・II・III	家具を含むインテリア史、スケールなどの人間工学やインテリアを構成するエレメントについて学ぶ。
色彩計画	色彩の基礎を学ぶことにより、設計等に活かす。また色彩検定合格を目指す。
パース演習	一点、二点透視図の作図方法を学ぶ。また色鉛筆やマーカーでの着色方法を身につけてプレゼン力向上を目指す。
IC基礎演習 I・II	インテリア設計士合格を目指し、学科対策と実技 (作図) 対策を行う。
造形演習	ディスプレイの基礎知識を学び、制作を通して立体表現の技術を身につける。
MAC演習	パソコンの基礎技術を習得し、イラストレーター、フォトショップを使い、作画や画像の処理を習得し、プレゼン力の向上を目指す。
プランニング演習	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通ず総合的科目。
インテリア製図	平行定規を使い、製図の基礎、建築記号、ペン入れ等を学びインテリア設計士実技課題やインテリアコーディネーター2次試験に対応する。
モデリング	スチレンボード等の模型材料を使い、模型製作の基礎を学び、自分のプランを模型にする。
CAD演習	JWCADを使いこなし、2次元の図面の作成が行えるようになる。
Office演習	Word、Excel、PowerPointを習得し、見積、ビジネス文書、プレゼン資料等の作成が行えるようになる。
スペースデザイン演習 I・II	グループ制作で空間や家具の提案、制作、発表を行い、技術の向上を目指す。
総合デザイン I・II・III・IV	1,2年生合同のグループで空間の提案等を行うことによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力の向上を目指す。
作品展示計画 I・II	デザイン展を見据えた作品の展示方法を企画、提案しさらに制作を行う。
IC販売	商品販売の基礎知識、企画書、販売促進ツールの制作を習得する。
家具技能演習	家具製作3級技能検定 [国家検定] 合格を目指す。
造形技術概論	様々な素材の特性を知り、豊かな発想でそれらを使い制作ができる。
家具デザイン概論	家具の特性や材料の種類、また道具の種類を学習し、制作に役立てる。
家具デザイン演習	課題に沿ってコンセプトワークやプランを、家具の制作を通して学ぶ。
3DCG 演習	VectorWorksを使って設計図の3次元化の技術を身につけ、プレゼン力の向上につなげる。
造形技術演習	造形技術概論で学んだ素材を使い、立体物を表現することができる。
ディスプレイ演習	ディスプレイの基礎知識を学び、実際に校内外に制作することによって技術力、プラン力の向上を図る。
立体制作演習	グループで立体物を制作することにより技術力およびチームワークの大切さを学ぶ。
コンペ演習	建築、インテリア、プロダクトなどのコンペティションに挑戦し、スキルの向上を図る。
社会人基礎講座 I・II・III・IV	卒業後に社会人として活躍するために必要なコミュニケーション力やマナーを学び、社会人基礎力を身につけて内定につなげる。

トータルインテリア学科 建築設計専攻 [2年制 / 男女]

入学者の受け入れ方針

アドミッションポリシー

トータルインテリア学科では、卒業認定・専門士授与の方針 (DP) および教育課程編成・実施の方針 (CP) に定める教育を受けるために必要な、知識・能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる

- 1 穴吹学園の教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人
- 2 空間デザインやものづくりに興味があり、身につけた空間設計力やコーディネート力を活かし社会に貢献したいと考える人
- 3 自己の目標達成のため継続的に努力のできる人
- 4 社会人素養や人間力向上のために、自主的に学ぼうとする向上心のある人

教育課程編成・実施の方針

カリキュラムポリシー

トータルインテリア学科では、DPに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う

- 1 快適な住まい、空間をデザインするインテリア・ビジネスのスペシャリストとしての、基礎知識・技術を習得する
- 2 インテリアコーディネーター、ディスプレイデザイナー、家具デザイナー等、業界の第一線で活躍できる人材を育成する

目指す人材像

ディプロマポリシー

トータルインテリア学科では、履修規程に即して必要単位を修得し、必要な修業年限を満たしたうえで下記の能力を備えていると判断した場合に、卒業認定および専門士の称号を授与する

- 1 地域社会・国際社会に貢献できる専門性を身につけている
- 2 「空間設計」、「空間コーディネート」、「建築」等の基本スキルを授業で学び、演習授業で応用力を身につけている
- 3 論理的に考え、それに基づいて自己表現およびコミュニケーションができる能力を身につけている
- 4 ものづくりにおける技術者としての個人・集団・地域社会に対する社会的責任を自覚して、行動できる資質を身につけている

目指す資格

- 建築士 (二級・木造) [国家資格] 指定科目認可校 実務経験0年受験
- インテリアコーディネーター
- インテリア設計士
- 色彩検定

到達目標	1 年 次		2 年 次	
	<前期>	<後期>	<前期>	<後期>
手書きを中心に製図やパース、模型の基本など表現方法を習得し、建築・インテリアのスケールなどの基礎知識を元に簡単なプラン、プレゼンボードができる。	2次元CADによる作図とより深い専門的な知識を元にリフォームプランを提案することができ、さらにコーディネートボード等ができる。	法規、設備、環境、構造等の総合的な建築知識と3DCADを駆使し、コンセプトに沿った木造在来工法の平屋戸建住宅の提案ができる。	今まで習った知識や技術の集大成として「公共施設」のプラン、コーディネートが提案できる。またインテリアコーディネーター資格合格も同時に目指す。	
IC基礎 I (二級建築士指定科目)	IC基礎 I (二級建築士指定科目)	IC販売	IC基礎 I (二級建築士指定科目)	
IC基礎 II (二級建築士指定科目)	IC基礎 II (二級建築士指定科目)	IC構造 (二級建築士指定科目)	IC構造 (二級建築士指定科目)	
色彩計画	色彩計画	IC材料 (二級建築士指定科目)	IC材料 (二級建築士指定科目)	
	色彩検定合格	IC概論 I (二級建築士指定科目)	IC概論 I (二級建築士指定科目)	
プランニング演習 (二級建築士指定科目)	プランニング演習(修了制作) (二級建築士指定科目)	IC法規 (二級建築士指定科目)	IC施工 (二級建築士指定科目)	
インテリア製図 (二級建築士指定科目)	CAD演習 (二級建築士指定科目)	インテリア設計 (二級建築士指定科目)	建築士受験	
モデリング (二級建築士指定科目)		3DCG演習 (二級建築士指定科目)	インテリア設計(卒業制作) (二級建築士指定科目)	
造形演習 (選択)	造形演習 (選択)	SP演習 (二級建築士指定科目)	3DCG演習 (二級建築士指定科目)	
建築基礎演習 (選択)	建築基礎演習 (選択)	建築概論	SP演習 (二級建築士指定科目)	
パース演習 (二級建築士指定科目)	パース演習 (二級建築士指定科目)		コンペ受賞	
MAC演習	MAC演習		スペースデザイン演習 II	
IC基礎演習 I	インテリア設計士合格		コンペ演習	
IC基礎演習 II	スペースデザイン演習 I		コンペ演習	
	Office演習	コンペ演習	総合デザイン III	
総合デザイン I	総合デザイン II	総合デザイン III	総合デザイン III	
社会人基礎講座 I	プレゼンテーション/コミュニケーションカ	内定	プレゼンテーション/コミュニケーションカ	
	社会人基礎講座 II	社会人基礎講座 III	社会人基礎講座 IV	
	作品展示計画 I		作品展示計画 II	

主な科目内容	
IC基礎 I・II・III	現代までの建築史、建築計画(総論、各論)や建築を構成するエレメントについて学ぶ。 【2級建築士指定科目】
色彩計画	色彩の基礎を学ぶことにより、設計等に活かす。また色彩検定合格を目指す。
パース演習	一点、二点透視図の作図方法を学ぶ。また色鉛筆やマーカーでの着色方法を身につけてプレゼン力向上を目指す。【2級建築士指定科目】
IC基礎演習 I・II	インテリア設計士合格を目指し、学科対策と実技(作図)対策を行う。
造形演習	ディスプレイの基礎知識を学び、制作を通して立体表現の技術を身につける。
建築基礎演習	様々な事例や有名建築を通して、空間構成能力を身につける。
MAC演習	パソコンの基礎技術を習得し、イラストレーター、フォトショップを使い、作画や画像の処理を習得し、プレゼン力の向上を目指す。
プランニング演習	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。 【2級建築士指定科目】
インテリア製図	平行定規を使い、製図の基礎、建築記号、ベン入れ等を学びインテリア設計士実技課題やインテリアコーディネーター2次試験に対応する。【2級建築士指定科目】
モデリング	スチレンボード等の模型材料を使い、模型製作の基礎を学び、自分のプランを模型にする。 【2級建築士指定科目】
CAD演習	JWCADを使いこなし、2次元の図面の作成が行えるようになる。【2級建築士指定科目】
Office演習	Word、Excel、PowerPointを習得し、見積、ビジネス文書、プレゼン資料等の作成が行えるようになる。
スペースデザイン演習 I・II	グループ制作で空間や家具の提案、制作、発表を行い、技術の向上を目指す。
総合デザイン I・II・III・IV	1,2年生合同のグループで空間の提案等を行うことによって、コミュニケーション力、プレゼンテーション力の向上を目指す。
作品展示計画 I・II	デザイン展を見据えた作品の展示方法を企画、提案しさらに制作を行う。
IC販売	商品販売の基礎知識、企画書、販売促進ツールの制作を習得する。
IC構造	建築の構造について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC材料	建築の構成材料、内装材料等について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC概論 I	環境工学、設備について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC法規	建築法規を学習し、理解する。また建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
IC施工	建築の施工方法について学び、建築士合格を目指す。【2級建築士指定科目】
インテリア設計	コンセプトワーク、プラン、作図、プレゼンボード、模型、プレゼンと一連の作業を通す総合的科目。 【2級建築士指定科目】
3DCG演習	VectorWorksを使って設計図の3次元化の技術を身につけ、プレゼン力の向上につなげる。 【2級建築士指定科目】
SP演習	建築・インテリア設計のプロセスを理解し、数多くのパターンを演習することによって技術の向上を目指す。【2級建築士指定科目】
建築概論	木造詳細図、伏図など木造在来工法の実施図面の作図を目指す。
コンペ演習	建築、インテリア、プロダクトなどのコンペティションに挑戦し、スキルの向上を図る。
社会人基礎講座 I・II・III・IV	卒業後に社会人として活躍するために必要なコミュニケーション力やマナーを学び、社会人基礎力を身につけて内定につなげる。

スケジュール

